

平成 16 年度一般会計予算の上半期における執行状況

平成 16 年 9 月 30 日現在(上半期)における一般会計の予算規模は、17,888,156 千円(繰越明許費を含む)で、前年同期の 18,563,381 千円と比較しますと、675,225 千円の減となっています。

この予算を執行するに当たっては、

- (1) その経費が既に執行の時期にきているか
- (2) 内容や方法は適切であるか
- (3) 予定された特定財源の確保の見通しはどうか

などについて十分留意し、経費の効率的運用と収支の均衡に努めています。

9 月末日における収入済額は、8,062,850 千円で、前年同期 8,583,535 千円と比較しますと、520,685 千円の減となっています。

収入済額の大半は地方交付税 3,541,068 千円、市税 2,535,972 千円及び国庫支出金 927,483 千円等が主なもので、また収入済額の調定額に対する収入率は、64. 7% (前年同期 65. 8%)、予算現額に対する収入率は、45. 1%(前年同期 46. 2%)となっています。

一方、歳出の執行額は、6,893,648 千円で、前年同期 6,954,868 千円と比較しますと、61,220 千円の減で、執行率 38. 5%(前年同期 37. 5%)となっています。